

子ども・子育て支援対策調査特別委員会 報告資料

令和8年10月14日

報告事項件名	頁
1 令和8年度夏休み期間中における体験講座等の無料化事業（あだちワークわーく in Summer）の実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2

（ 政策経営部 ）

子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告資料

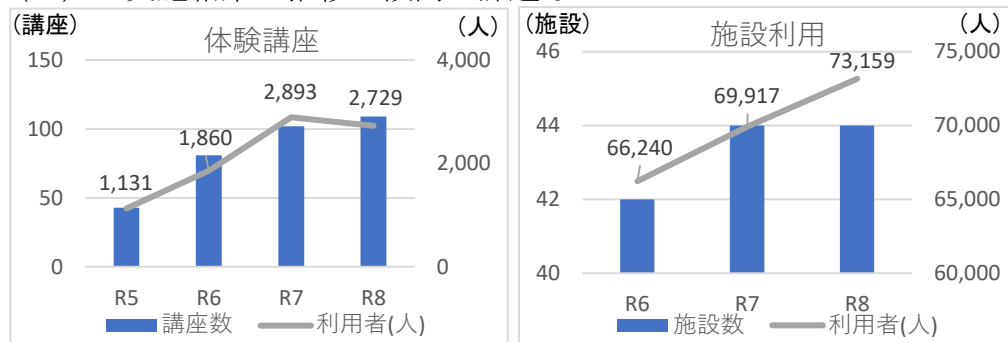
令和8年10月14日

件名	令和8年度夏休み期間中における体験講座等の無料化事業（あだちワークわーく in Summer）の実施結果について																														
所管部課名	あだち未来創造室 子どもの貧困対策・若年者支援課																														
内 容	「こどもまんなか社会」の実現に向け、未来を担うすべての子どもたちが、経験・体験を通して夢や希望を持てる契機となるよう、夏休み期間中における体験講座および子どもが利用する区有施設等の利用料金の無料化を実施した。実施状況について以下のとおり報告する。 ※ 体験講座の無料化は令和5年度から、施設無料化は令和6年度から実施 1 対象者 18歳までの子ども 2 体験講座等の無料化及び区有施設等の無料化の実施結果 利用者 75,888人（昨年度72,810人） 4.2%増 (1) 体験講座等の無料化 対象講座 ア 将来の夢や仕事につながる講座 イ 夏休みの自由研究等に役立つ体験																														
	<table><tr><th>施設</th><th>講座数 (R7実績)</th><th>利用者合計 (R7実績)</th></tr><tr><td>生涯学習センター</td><td>7 (6)</td><td>129人 (262人)</td></tr><tr><td>地域学習センター(13施設)</td><td>57 (54)</td><td>911人 (1,051人)</td></tr><tr><td>ギャラクシティ</td><td>3 (5)</td><td>219人 (296人)</td></tr><tr><td>花畑公園・桜花亭</td><td>3 (5)</td><td>60人 (124人)</td></tr><tr><td>生物園</td><td>8 (8)</td><td>127人 (181人)</td></tr><tr><td>都市農業公園</td><td>5 (2)</td><td>282人 (132人)</td></tr><tr><td>関原の森・愛恵まちづくり記念館</td><td>3 (2)</td><td>37人 (35人)</td></tr><tr><td>ものづくり体験 (区施設開催または区内工場見学)</td><td>23 (20)</td><td>964人 (812人)</td></tr><tr><td>合計</td><td>109講座 (102講座)</td><td>2,729人 (2,893人)</td></tr></table>		施設	講座数 (R7実績)	利用者合計 (R7実績)	生涯学習センター	7 (6)	129人 (262人)	地域学習センター(13施設)	57 (54)	911人 (1,051人)	ギャラクシティ	3 (5)	219人 (296人)	花畑公園・桜花亭	3 (5)	60人 (124人)	生物園	8 (8)	127人 (181人)	都市農業公園	5 (2)	282人 (132人)	関原の森・愛恵まちづくり記念館	3 (2)	37人 (35人)	ものづくり体験 (区施設開催または区内工場見学)	23 (20)	964人 (812人)	合計	109講座 (102講座)
施設	講座数 (R7実績)	利用者合計 (R7実績)																													
生涯学習センター	7 (6)	129人 (262人)																													
地域学習センター(13施設)	57 (54)	911人 (1,051人)																													
ギャラクシティ	3 (5)	219人 (296人)																													
花畑公園・桜花亭	3 (5)	60人 (124人)																													
生物園	8 (8)	127人 (181人)																													
都市農業公園	5 (2)	282人 (132人)																													
関原の森・愛恵まちづくり記念館	3 (2)	37人 (35人)																													
ものづくり体験 (区施設開催または区内工場見学)	23 (20)	964人 (812人)																													
合計	109講座 (102講座)	2,729人 (2,893人)																													

(2) 区有施設等の無料化

施設	無料化した利用者内訳	利用者合計 (R7実績値)
区立プール	高校生 589 人 中学生以下 21,496 人	22,085 人 (24,732 人)
総合スポーツセンター大・ 小体育室、地域体育館	高校生 810 人 中学生以下 3,066 人	3,876 人 (3,458 人)
ギャラクシティ・ まるちたいけんドーム	小中高生	9,124 人 (9,277 人)
郷土博物館	高校生 ※中学生以下は無料	5 人 (35 人)
生物園	高校生 1,381 人 小中学生 7,990 人	9,371 人 (6,830 人)
北鹿浜公園バッテリーカー	小学生	2,087 人
〃 ミニ列車	小中高生	(1,523 人)
大谷田南公園ミニ列車	小中高生	484 人 (410 人)
区内銭湯(23 カ所)	中高生 16,456 人 小学生 7,854 人 未就学児 1,817 人	26,127 人 (23,652 人)
	合計	73,159 人 (69,917 人)

(3) 実施結果の推移と傾向・課題など



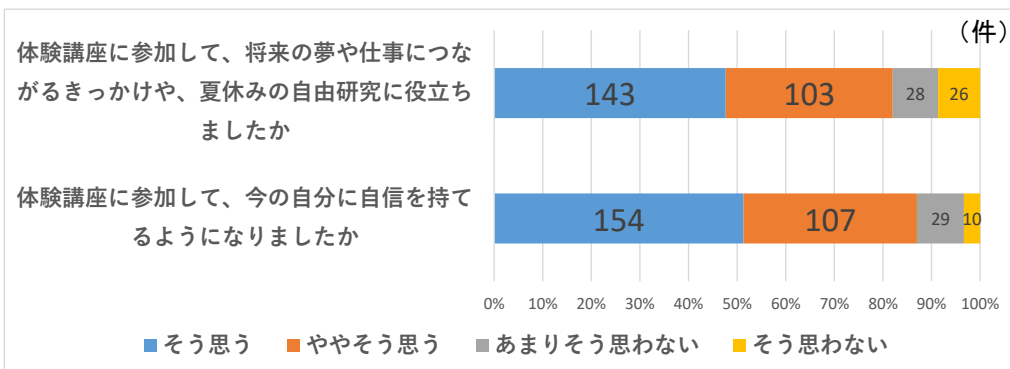
- ア 体験講座、施設利用とも、開始年度と比較して利用者数が増加している（体験 141%増、施設 10%増）。
- イ 令和 8 年度に体験講座の利用者数が減少した要因の一つとして、以前よりも少しレベルの高い体験へのニーズが増えている傾向がある（一人あたりの単価アップ、受入れ人数の減など）。
- ウ 体験講座数、施設利用数については、今後、横ばいの可能性がある（夏休み期間中のみの実施では、大幅な増は困難）。
- エ 施設利用の増は、生物園、銭湯の無料利用の影響が大きい（銭湯については、他の利用者から子どもたちのマナーについての意見あり）。

3 利用者の声（体験講座）

（1）アンケート結果

実施方法：①体験講座終了後に紙によるアンケートを実施
②体験講座終了後に二次元コード入りチラシ配付
回答方法：①当日回収
②区ホームページのアンケートフォームから入力
回答総数：300件（①182件、②118件）

※未就学児～小学6年生まで、中学生以上は回答なし。



（2）児童・生徒（当事者）の主な声

- ア 楽しかった。来年も参加したい。いい思い出になりました。
- イ 生物園で働いている方はとても優しいし、知識があってかつこいい。住んでいる地域に生物園があって本当に嬉しい。
- ウ イラストを描くのが大好きです。来年から中学生になるので、中学生も参加できる講座があったら、また参加したい。

（3）保護者の意見

- ア 子どもがやったことがないことを色々と体験することにより、将来への視野が広がると思いました。
- イ 自分の発見や感動を言葉にして伝える自信にもつながる、素晴らしい機会をありがとうございました。

（4）アンケートから見える傾向・課題など

- ア 体験講座の目的である「将来の夢や仕事、夏休みの自由研究の参考」になっている傾向が見られる。
- イ 講座での体験が「うまくできた」「楽しかった」などの意見が多く、自己肯定感への好影響が見られる。

4 今後の方針

施設を管轄する担当課と事業実施における課題等を整理し、令和9年度以降に向けて実施方法（体験講座の内容・実施回数の拡充や冬休み・春休み期間への拡充）等を検討する。